

松山市議会議員

河本ひでき



ひでき通信 令和3年秋号(第7号)

差出人/河本ひでき事務所 〒791-1105 松山市北井門2丁目9番15号

雲一つなく晴れ上がり、何をするにも心地よい季節になりました。政府は新型コロナウイルス対策に関し、行動制限の緩和に向けた基本方針を決めました。コロナと共存しながら経済活動を再開させる方向へかじが切られました。制限活動に慎重な意見も根強く、各地で医療崩壊が現実味を帯びた第5波後も、命を守る対策が拡充されたとは言い難く、病床のさらなる確保、自宅で療養する患者の健康観察機能の強化など体制整備を早急に進めていかなければなりません。まだしばらくウィズコロナ生活は続きます。県内でも10月1日より「感染警戒期」に切り替わりましたが、陽性確認も続いており、感染を抑え込めている状況とはいえません。ひとりひとりが感染リスクの高い行動を避け、感染回避行動を徹底してください。9月定例会にて一般質問させて頂きましたので、ご報告させて頂きます。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



スポーツ少年団などに対する支援策の進捗状況について

青少年のスポーツ振興を図るため、団体の活動拠点に関わらず、施設使用料の減免を進めていきたい。令和2年3月定例会で支援策について質問したが進捗状況を伺う。

答 令和2年度に実施した中核市調査では夜間照明施設の使用料の減免等の有無はほぼ同数だった。本年6月に施設を使用する団体にアンケートを実施したところ、現状で使用料を減免した場合、施設の利用枠の空き状況によって、減免を受けて活動できる団体と他の有料施設を利用せざるを得ない団体が生じるといった課題も確認できた。今後管理

河本 英樹 議員 (みらい松山)

長期優良住宅に係る住宅用家屋証明を取得する際の必要書類について

長期優良住宅に係る住宅用家屋証明を取得する際の必要書類として、本市では一定長期優良住宅建築等計画に基づく住宅の建築が完了した旨の報告書(いわゆる「完了報告書」)の事前提出が必要としている。市民の手間と費用軽減のため、事前提出を不要とすべきと考えるが見解を伺う。

答 「完了報告書」の事前提出は、手続きの流れによる不利益の防止、適切な維持保全の促進に寄与していると考えているが、同一の物件で「一般住宅用」と「長期優良住宅用」の2種類の「住宅用家屋証明」を取得するケースも一部確認できたことから、事前提出の取り扱いについては、市民の負担とならないよう、司法書士会や土地家屋調査士会との意見を伺いながら検討していきたい。開発・建築担当部長

(その他の質問事項)
放課後児童クラブ、民間児童クラブ

令和3年11月15日 まつやま市議会だより掲載分

スポーツ少年団などに対する学校体育施設使用料などの支援について

質問

1. 本市が行ったアンケートの件について
2. 支援策の進捗状況について

答 弁

1. 使用料を減免した場合、32%が「使用回数を増やそうと思う」と回答し、39%が「使用を検討する」と回答しており、減免は、活動回数の増加や新たな使用につながる可能性があり。一方で使用の検討は困難と回答している団体もあり、児童生徒の安全や生活リズムを心配する団体も多くありました。
2. 令和2年度に夜間照明施設の使用料について中核市の状況を調査した結果、使用料を減免している市と、していない市は、ほぼ同数でした。現状で使用料を減免した場合、減免を受けて活動できる団体と他の有料施設を利用せざるを得ない団体が生じるといった課題も確認できました。今後、学校ごとに設置している管理運営委員会の意見を聞きながら、使用料の減免した場合に生じる課題の解消方法を検討したいと考えています。

放課後児童クラブについて

質問

1. 放課後児童クラブの運営箇所や受入人数及び希望した児童クラブに入れなかった子どもの数について伺う。
2. 本市の支援員になるための研修や必要な資格を求めているのか。また、日々の業務内容について伺う。
3. 放課後児童クラブにおける第三者評価を実施する考えはないか。

民間児童クラブについて

質問

1. 現在の本市の児童クラブの運営体制を見直す考えはないか。
2. 今年度の夏休みの「休日子どもカレッジ」の応募人数と参加者の学年別数を伺う。また、長期休暇中に民間児童クラブへ市有施設を保育スペースとして貸し出し「休日子どもカレッジ」を新たに開く考えはないか。

答 弁

1. 令和3年5月1日時点で119クラブあり、受入れ人数は5347人です。希望するクラブに入会できなかった子どもは28人です。
2. 支援員は、保育士、社会福祉士、教員など資格を有する者、又は高等学校等を卒業した者で2年以上児童福祉事業に従事した者などの基礎資格を有する者であって、都道府県が実施する放課後児童支援員認定資格研修を修了していることが必要です。日々の業務は、子どもの集団で育つ社会性や自主性を大切にしながら、遊びや生活を見守り、基本的な生活習慣が身につくよう指導しています。昨年度のコロナ禍での運営の中で、健康管理や衛生環境には、特に配慮が必要となつていまして、支援員はこれまで以上に、情報の収集や共有を心掛け、相互に協力しながら業務を続けています。
3. 第三者評価も児童クラブの安定的な運営と質の向上を図るための手段の一つとして有効と考えています。今後、他市の状況なども参考にしながら調査研究したいと考えています。
4. 令和3年5月1日時点で、配慮を要する児童を受け入れているクラブは全119クラブのうち98クラブです。必要な資格はないものの、適切に対応ができるよう、支援員186人を本来の基準より多く配置しています。それぞれの子ども同士が発達の特徴や気持ちを理解し、認め合いながら、健やかに育つ場であると考えています。ハード面を整備するほか、支援員が専門性を持って、子どもの個性にあった関わりができるよう研修しています。学校や家庭、医療機関など関係機関と連携して関わり、児童クラブで安心して過ごせる場になるよう取り組んでいます。

答 弁

1. 放課後の子どもたちが過ごす居場所は、児童クラブ、児童館、習い事、スポーツ活動、放課後子ども教室など、多様であり、すでに現在でもそれぞれの家庭が時間帯や活動目的により、利用する場面や場所を選んでいく状況がみられます。今後、共働き家庭の増加や働き方改革の進展などにより児童クラブのニーズや利用の仕方が民間児童クラブと公設児童クラブ双方が、保護者や子どもにとってより良い居場所となるよう連携や運営体制について、待機児童の推移等を注視しながら、調査研究していきたいと考えています。
2. 松山大学での応募人数は76人で、参加者は72人です。内訳は、1年生9人、2年生21人、3年生14人、4年生16人、5年生7人、6年生5人となっております。ハーマニープラザでの応募人数は58人で、参加者は48人です。内訳は、1年生8人、2年生11人、3年生10人、4年生11人、5年生5人、6年生3人となっております。市有施設で「休日子どもカレッジ」を増設することについては、長期利用が可能なスペースの確保が難しいことに加え、今年度は希望者は全員参加できていないことから、現時点では貸し出しは考えていませんが、今後、区市連携事業として進める中で待機児童の推移や市有施設の状況などをみながら検討していきたいと考えています。

長期優良住宅に係る
住宅用家屋証明について

質問
1. 証明の申請時、「認定長期優良住宅建築計画に基づく住宅の建築が完了した旨の報告書」の事前提出を求めているのはなぜか。
2. 「認定長期優良住宅建築計画に基づく住宅の建築が完了した旨の報告書」の事前提出を廃止することについて

答弁
1. 建築主には「認定基準に適合する工事の実施」と「維持保全計画に従った定期的なメンテナンスの実施」が義務付けられています。また認定に係る手続きの中でも、特に長期優良住宅の「完了報告書」は認定基準に適合する工事が適切に完了したことを証する書類であるとともに、建築主にも維持保全の開始を認識いただくためにも重要なものであり、提出がなければ、是正指導や改善命令の対象となるなど、建築主の不利益となる場合があります。このことから、「住宅用家屋証明書」の取得の際に事前提出を求めているものです。
2. 関係者の皆様のご理解とご協力をいただいたことで、「完了報告書」の提出率は、制度開始以来高い水準を維持しており、手続き漏れによる不利益の防止、さらに適切な維持保全の促進に寄与しているものと考えています。しかしながら、議員のご指摘のように、同一の物件で、一般住宅用と長期優良住宅用の2種類の「住宅用家屋証明書」を取得するケースも一部確認できたことから、「完了報告書」の事前提出の取り扱いについては、市民の皆様のご負担とならないよう、司法書士会や土地家屋調査士会などの意見を伺いながら、検討していきたいと考えています。



市 政 報 告

昨年に続き、今年度の市政報告会も新型コロナウイルスの影響で、開催を見合わせる事となりましたので、紙面にて1年間の市政報告をさせていただきます。次年度の開催時には、直接、皆様のお声を聞かせて頂ければと思っております。

- 2020.10** 議会改革部会にて西条市役所視察・議会改革部会・市民福祉委員会
広報紙「ひでき通信」発行
- 2020.11** 条例評価チーム会議・会派有志にて子ども食堂、福祉施設視察・土居町下水工事
について協議・12月本会議開会・12月本会議ミニイベント・防災シンポジウム
会派にて市長へ要望書提出
- 2020.12** 議会改革部会・市民福祉委員会・12月本会議閉会
新型コロナウイルス感染症対策に関して会派にて協議会
- 2021.1** 学校体育施設無償化について地域振興課と協議・議会改革部会・学校体育施設無
償化について教育委員会と協議・福祉について包括支援センターと協議
市民福祉委員会・会派で市長へ新年の挨拶

- 2021.2** 予算方針打合せ会議・福祉関連について介護施設 施設長と協議・3月本会議開会
石井小学校運動場ライトLEDに交換
- 2021.3** 市民福祉委員会・ノーリフティングケア研修会
3月本会議閉会・NPO 法人翼学園 巣立ちを祝う会
- 2021.4** 広報紙「ひでき通信」発行・勉強会
- 2021.5** 介護関連についてオンライン協議
会派にて市長へ要望書提出・市民福祉委員会・新型コロナウィルス感染症対策 臨時会
- 2021.6** LS21 オンラインにて勉強会・6月本会議開会・河本ひでき後援会 幹事会
石井地区まちづくり協議会 10周年記念式典・市民福祉委員会
- 2021.7** 6月本会議閉会・介護関連についてオンライン協議・河本ひでき後援会 幹事会・
市民福祉委員会にて児童館等視察・石井地区児童健全育成会議
- 2021.8** 民間児童クラブについて協議・市民福祉委員会・予算方針会議・和泉南 小野川草刈
石井地区まちづくり協議会と協議・総合型地域スポーツクラブサミット
- 2021.9** 9月本会議開会・介護関連についてオンライン協議・決算特別委員会
市民福祉委員会・河本ひでき後援会 幹事会・9月本会議閉会



市民福祉委員会 令和3年度9月補正予算にて理事者へ質問しました。

◎精神障害者支援施設等整備補助事業について

【今後の事業展開について】

理事者より、障害福祉サービス等を利用する障がい者は年々増加し、サービスを提供する事業所も増加しています。しかし、一部のサービスでは、利用定員に空きがないなど、新たな利用者の受け入れが困難なサービスがあります。これは、人材の確保のほか、利用者に合わせて施設整備に多額の費用を要することが原因と思われる、必要なサービス量を確保するため、これからも適切な補助制度の運用が必要と考えています。

【松山市として、今後どのような施設整備が必要と考えるか】

松山圏域で不足しているサービスの施設整備が必要と考えており、利用率の高いグループホームは、今後も整備が必要と考えています。その他には、国の方針に注視しつつ、防災対策などの緊急性の高いものの整備が必要になると考えています。

精神障害者支援施設等の整備は重要であるとするが、地域との繋がりや関わり方が大事になってくるため、多方面から着眼し、今後どのように支援していくのか考えて頂きたい旨を伝えました。

●後援会●
〒791-1105
松山市北井門2丁目9番15号
TEL: 089-961-1178
FAX: 089-961-1106

Facebook も日々更新中
河本ひできホームページ開設中
<https://kawamoto-h.com>
市政への要望、お聞かせ下さい！！
お気軽にお問合せください。